SOLAR VENTILATOR

Ver:3.0

MODEL No.: GM711-NAZ-400

特徴:

1. 配線不要の太陽電池セル内蔵型ベンチレーター
2. 雨水浸入防止設計（垂直面、水平面）
3. 4本のビスによる簡単取り付け設計

ソーラー換気扇取扱説明書

目次

1. はじめに……P2
2. 安全にご使用頂く為に……P2
3. 設置方法（壁面への取り付け）……P3
4. 設置方法（ガラス面への取り付け）……P4
5. ファンユニットの仕様書……P5
6. 製品保証書……P6

1. はじめに

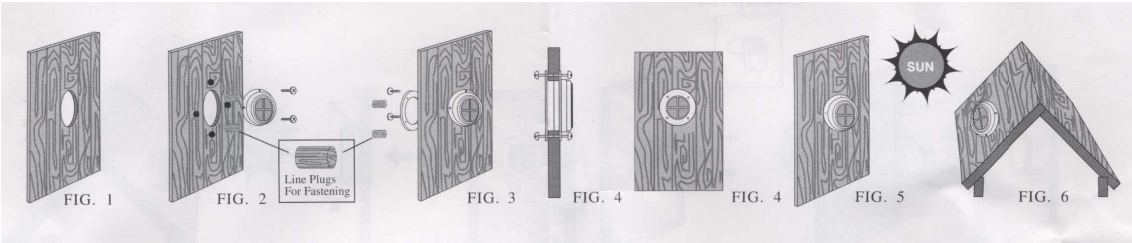
本書はソーラー換気扇に関する、設置場所、使用方法、保守管理などの情報を詳しく解説したものです。取り付け及びご使用になる前に本書をよくお読みになり、充分な理解を得た上でお取り付け作業を行い、ご使用ください。万一、正常な機能が得られない場合や、その他のご質問はご販売店までご連絡下さい。

2. 安全にご使用頂く為に

ご注意！
ソーラー換気扇を設置、使用する前に本書を良くお読みになり、本書の指示に従い、危険の無いようにご使用下さい。

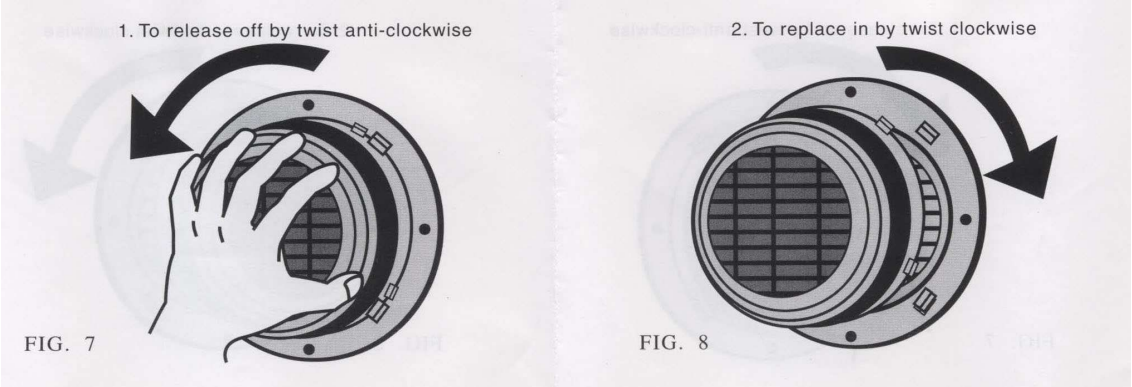
1. 本ソーラー換気扇は太陽光により、発電を行い内部ファンを回転させる換気扇です。ソーラーパネルは光（主に太陽光）があたる事により発電を行いますので、太陽電池セルがある方向は十分な光が当たるような場所をあらかじめ選択していただくことが必要です。
2. 太陽電池による発電のため、太陽電池面は屋外に向けて設置されるケースが多々ございます。穴あけおよび防水処理は十分に行っていただき、室内に雨水の漏れることのないよう設置下さい。本機自体は防水設計により、内部への雨水の進入は極力起こらないような設計が施されていますが、極端な豪雨、極端な斜面への取り付けおよび大量の積雪融解には限界がありますので、軒先で太陽光があたる場所など、成るべく雨水がかからないような場所に設置いただくのがベストな設置位置とお考え下さい。
3. 安全のため、ファン内部には異物が入ったり、入れたりしない様にしてください。
4. 高所での取り付け作業におきましては、転倒等のないよう十分な対処を行うと共に、ヘルメット等を装着するなど、安全管理にはご配慮の上、お取り付け下さい。また本機は、独立電源用として使用される製品です。けっして商用電源を太陽電池出力端に接続する事の無い様にしてください。

3. 設置方法（壁面への取り付け）



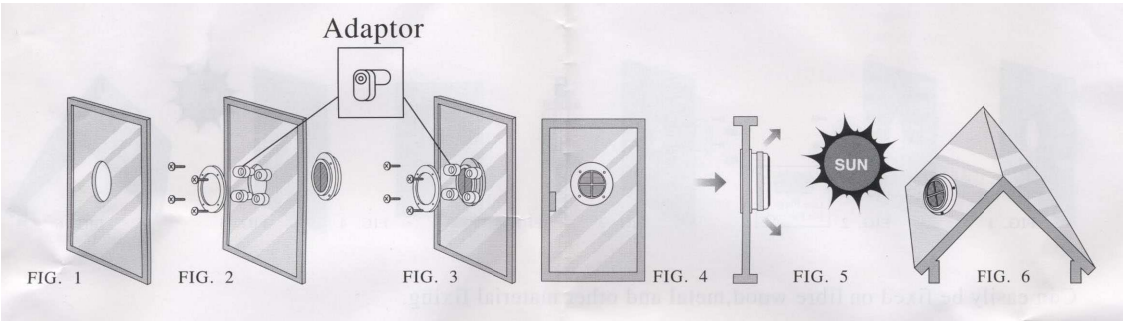
① 本機設置に最適な場所を十分検討下さい。（光があたる場所であることが必要です）
② 次に取り付けようとする壁面に直径 118mm から 122 までの穴を開けます。（120mm 推奨）
③ 取り付け穴は 120 x 120ｍｍの四角形の穴でも可能ですが、穴あけ加工の難易度から言って、丸穴のご選択をお奨めいたします。
④ 次に太陽電池がある面から、もっとも外周側にあけられている 4 個の穴の位置を壁面にマーキングしておきます。（取り付け固定プレートと太陽電池ファンユニットは反時計方向にねじることで、取り外し分離が可能ですので、太陽電池面の傷防止のためには、ここで分離をしておくこととお奨めいたします。）
⑤ 壁面にマーキングを行った 4 箇所に 1.5ｍｍ程度の下穴を開けます。
⑥ 壁面が厚すぎる場合などは、別途木ネジ等をご用意いただき、固定下さい。
⑦ フィルターユニットに取り付けられている、4 個のビスを取り外しておきます。
⑧ 換気扇を挿入しようとする穴の周辺にシリコン等を塗布、またはフィルターユニットの壁側に当たる面に十分な防水処理を施しフィルターユニットを壁面に固定します。
⑨ 取り付け穴を貫通させ、背面化粧パネルでサンドイッチ構造に設置される場合は、フィルターユニットを固定する 4 個の穴を通し穴に加工し、別途ボルトとナットで締結することも可能です。（ベニア板等の薄い壁の場合、⑦番で取り外した 4 個のビスを使用して背面ユニットの固定も可能ですが、この場合あらかじめビスを取り外した場所に直径 3ｍｍの貫通穴が必要です。）

⑩ 最後に太陽電池ファンユニットを外壁面より、スロットにあわせ時計方向に回転させフィルターユニットのつめにしっかりと固定して完了です。



反時計方向＝太陽電池ファンユニットが取れます。時計方向＝取り付け方向です。

4. 設置方法（硝子面への取り付け）



本機設置に最適な場所を十分検討下さい。（光があたる場所であることが必要です）

① 次に取り付けようとする壁面に直径 134mm から 137 までの穴を開けます。（135mm 推奨）

② 取り付け穴は 120 x 120ｍｍの四角形の穴でも可能ですが、穴あけ加工の難易度から言って、丸穴のご選択をお奨めいたします。

③ 取り付け固定プレートと太陽電池ファンユニットは反時計方向にねじることで、取り外し分離が可能ですので、太陽電池面の傷防止のためには、ここで分離をしておくことをお奨めいたします。

⑪ フィルターユニットに取り付けられている、4 個のビスを取り外しておきます。

⑫ 換気扇を挿入しようとする穴の周辺にシリコン等を塗布、またはフィルターユニットの壁側に当たる面に十分な防水処理を施しフィルターユニットを壁面に固定します。

⑬ フィルターユニットを取り外す際に同時に取り外した、硝子保護アダプターを背面より取り付け、硝子面から落下しないようにアダプターの爪の部分が切断した硝子の外

周面に引っかかるように取り付けます。

⑭ 最後に背面パネルを最外周の 4 つのビス穴にあわせ、付属のビスで最外周より 45 度ずれた位置にある穴とフィルターユニットを固定します。

⑮ 硝子の厚さ等に誤差があり、がたつく場合などはしっかり固定できるような対策を行っていただきますようお願いいたします。（本機は 6ｍｍ程度の板圧に対応しています。）

⑯ 最後に太陽電池ファンユニットを外壁面より、スロットにあわせ時計方向に回転させフィルターユニットのつめにしっかりと固定して完了です。

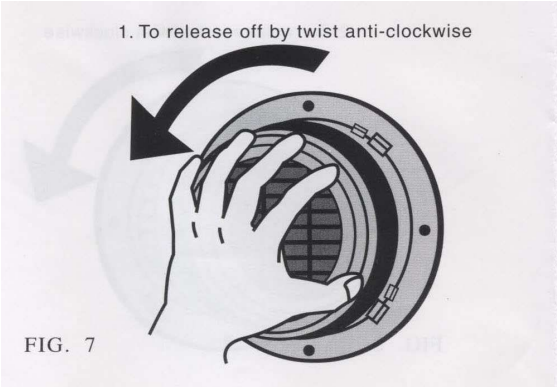


FIG. 7

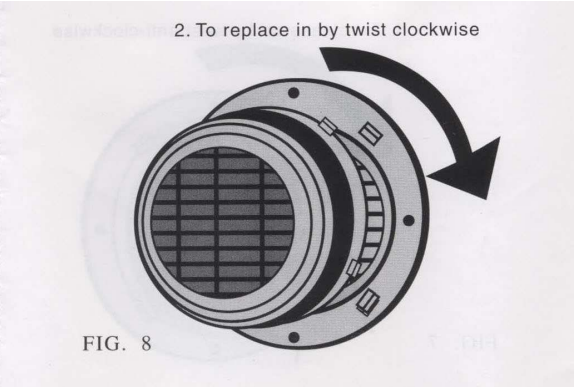


FIG. 8

ファンユニット仕様書

製品外径　172ｍｍ

製品厚さ　80ｍｍ

製品重量　350ｇ

----------製品保証書----------

製品品番 _____

お客様お名前 _____

お客様住所 _____

お客様 TEL _____

お買い上げ日 _____

取扱販売店 _____

お買い上げ日 _____

保証期間　お買い上げ日または納品日より 6 ヶ月間（消耗品・付属品は除く）

保証規定

- 持込修理です。現場お取り付けの場合は弊社へ御返送下さい。
- 本書は保証期間内に本書記載内容にて製品を保証するものです。
- 保証期間内に取扱説明書に従った正常な状態で故障した場合は、無償修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、商品と本書を御提示の上お買い求めいただきました販売店に依頼してください。
- 輸入メーカーの倒産や業務停止等の第三者の理由により,修理が出来ない場合が有ります。
- 保証期間中であっても、次の場合には有償修理となります。
  - 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - お買い上げ後の取扱過誤、落下、輸送上の故障または損傷
  - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
  - 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷
  - 本書の御提示が無い場合
  - 本書の御購入年月日、お客様名、ご販売店名の記入または押印が無き場合
  - 修理調査等のため、オンサイトへのご訪問を弊社へご用命された場合
  - 海上船舶での使用や、日本国外での使用
  - その他、弊社の検査により保証対象外と判断された場合

本書の再発行は致しませんので、大切に保管してください。

ASUDEN COMPANY LIMITED

アスデン株式会社

所在地：愛知県江南市五明町大膳 35　桑山ビル 2F

TEL0587-51-5720　FAX0587-51-5721

Web Site：www.asuden.co.jp　E-mail：info@asuden.co.jp